

## 青森県教育委員会第803回定例会会議録

期 日 平成27年12月10日（木）

場 所 教育庁教育委員会室

### 議事目録

- 報告第1号 議案に対する意見について
- 議案第1号 青森県高等学校定時制課程及び通信制課程修学奨励金貸与条例施行規則の一部を改正する規則案・・・・・・・・・・・・・・・・原案決定

平成27年12月10日（木）

- ・開会 午後1時30分
- ・閉会 午後1時42分
- ・出席者の氏名  
豊川好司、町田直子、中沢洋子、野澤正樹、杉澤廉晴、中村充（教育長）
- ・説明のために出席した者の職  
奈良教育次長、田村参事、教育政策・職員福利・学校施設・生涯学習・スポーツ健康・文化財保護各課長、高等学校教育改革推進室長
- ・会議録署名委員  
中沢委員、杉澤委員
- ・書記  
仁和由紀人、村上健

## 会 議

## 議 事

### 報告第1号 議案に対する意見について

(金教育次長)

本件は、県議会第284回定例会に提出された「平成27年度青森県一般会計補正予算(第2号)案(教育委員会所管分)」ほか2件の議案について、知事から意見を求められたものであるが、緊急を要するため、青森県教育委員会の事務の委任等に関する規則第4条第1項の規定に基づき、教育長において臨時に代理し、原案に同意することとして処理したので御報告する。

まず、「平成27年度青森県一般会計補正予算(第2号)案(教育委員会所管分)」についてであるが、今回の補正予算の歳出予算額は、3億5,084万7千円の減額となっている。これを既決予算額と合計すると、補正後の歳出予算額は、1,343億1,398万9千円となっている。

次に、「職員の退職管理に関する条例案」については、地方公務員法の改正に伴い、職員が退職し、営利企業等へ再就職した場合の管理の適正を確保するため、再就職者による依頼等の規制や退職前の任命権者に対する再就職情報の届出を義務付けるものである。なお、この条例は、平成28年4月1日から施行するものである。

次に、「公の施設の指定管理者の指定の件」については、青森県立種差少年自然の家の指定管理者を指定するものである。

(町田委員)

指定管理者の指定の件について、3点質問したい。まず、指定管理者の公募に当たっては、多数の応募があったのか。2点目として、三八五グリーンネットという団体はどのような団体か。3点目として、専門職員の配置はどうなるのか。

(児玉生涯学習課長)

6月24日から8月24日まで公募を行ったところ、2団体からの応募があった。三八五グリーンネットについては、八戸市に本社がある三八五交通株式会社が代表団体となり、同じく八戸市に本社がある三八五フーズ株式会社と新たな団体を構成し、指定管理者の応募を行ったものである。また、少年自然の家における自然体験活動の指導に当たっては、高い専門性を確保するために、指導主事などを配置してきたところである。指定管理者制度の導入に当たっては、引き続き、高い専門性を確保するため、研修業務担当職員に必要とされる資格等の条件を指定しており、具体的には、社会教育や自然体験活動の指導に関する資格を有し、かつ実務経験を有する者を配置することとしている。

(町田委員)

申請の段階で具体的な体制を確認しているということか。

(児玉生涯学習課長)

具体的な氏名はまだであるが、こちらで示した条件を満たしていることは確認している。

(豊川委員長)

他に何かご意見、ご質問はあるか。なければ、報告第1号については了解した。

### 議案第1号 青森県高等学校定時制課程及び通信制課程修学奨励金貸与条例施行規則の一部を改正する規則案

(田村参事)

この規則は、働きながら高等学校の定時制の課程及び通信制の課程に学ぶ生徒の修学促進を目的に、これらの生徒に修学奨励金を貸与する手続等を定めたものである。

このたび、県議会第283回定例会において、「青森県行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例」が制定された。このことに伴い、当該修学奨励金貸与事務において個人番号の利用が認められることとなったことから、所要の整備を行うため改正するものである。なお、施行期日は、平成28年1月1日である。

(野澤委員)

参考として、定時制課程及び通信制課程の実態についてお知らせいただきたい。

(田村参事)

公立高等学校では、定時制課程は11校、通信制課程は3校ある。生徒数については、5月1日現在で定時制課程が1,097名、通信制課程が341名となっている。

(野澤委員)

この奨励金制度を利用している生徒はどのくらいいるのか。

(田村参事)

概ね40名前後で推移している。具体的な実績は、平成24年度が34名、平成25年度が44名、平成26年度が42名、今年度が34名となっている。

(豊川委員長)

他に何かご意見、ご質問はあるか。なければ、議案第1号は原案どおり決定する。